



# 地域研究特講（欧州）

2018年11月1日

担当 入稻福 智

- ◎ 過去のの練習問題と模範解答はホームページに掲載してあります。  
ダウンロードするには「ユーザー名」と「パスワード」を入力する必要がありますが、ともに autumn です。



現在、日本では夏時間の導入が検討されている。それが導入されると、夏季は時計の針が1時間進められることになるため、例えば、午後7時は（ ）時になる。そうすると、現在であれば、戸外はもう暗くなっている時間帯でも、まだ明るく、室外でスポーツや散歩を楽しむことができるようになる。一般に、ヨーロッパ諸国は我が国よりも北に位置している。具体的には、イタリア、フランス、ドイツ、スイス、（ ）といった多くの国にまたがり、それらの国境ともなっている（ ）は、北海道の北端よりもさらに北にある。都市で比較するならば、北海道の北端にある稚内は北緯45度であるのに対し、フランスの首都（ ）や、ドイツ南部にある（ ）州の中心地ミュンヘンの北緯は48度である（詳細にはミュンヘンの方がパリより南にある）。東京は北緯35度にあるが、それよりも（ ）にあるヨーロッパの都市はない。夏季、北方では南方よりも、日の出が早くなる一方で、日の入りが遅くなる。そのため、北極圏では1日中、日が沈まない「白夜」を体験することができる。ヨーロッパであれば、（ ）半島にあるフィンランドの北方で、それを体験することができる。

これらの点を考慮すると、時計の針を1時間（ ）夏時間を採用するメリットは、我が国よりも、ヨーロッパの方が（ ）と言える。そのため、ヨーロッパ諸国の一部はすでに夏時間を採用しているが、各国で制度が異なると、混乱するため、1990年代、EUはそれを統一した。つまり、現在、EUに加盟する（ ）の国では夏時間制度が統一されている。具体的には、ドイツやフランスは、去る日曜日の午前3時（土曜日の27時）、時計の針を1時間戻し、夏時間を終わらせたが、これは（ ）の法律に基づき、一斉に行われた。しかし、夏と冬で時間が異なるのは（ ）といった批判が増えるようになった。2018年、EUの行政機関である（ ）は、EU史上、初めてWEBアンケートを実施し、夏時間を廃止すべきかどうかEU市民に質問したところ、廃止すべきという見解が多かった。そのため、同機関はEUの立法機関の一つである欧州議会に提案したところ、可決された。今後は、もう一つの立法機関である（ ）によって審議されることになる。

---

問題1 トルコをヨーロッパの国と捉える根拠を挙げなさい。

問題2 現在、トルコとギリシアの間で争われている外交問題について説明しなさい。

問題3 スペイン・イギリス間の領土問題について説明しなさい。